

入学式



学校行事

丘 珠 高 だ よ り

宿泊研修

PTA広報委員会発行
第124号「ネット情報を見極める
7つのポイント」校 長
飯 田 知 男

- 世間ではフェイクニュースが多く流れ、私たちに
は真実を見抜く力が不可欠になっています。
以前、NHKの「フェイクパスターズ」という番組で
「ネット情報を見極める7つのポイント」が紹介さ
れていました。
- ①誰が言っているのか
その情報の発信者が本当に専門家なのか注意。
「見ると、専門家のようでも、実は「自称」専門家
という人も。」
 - ②出典は確かか
その情報の出典、エビデンス科学的根拠を常に
考える。出典がないのであれば、それはあくまで
個人的な意見に過ぎないこともある。
 - ③いつ発信されたのか
最初は正しいと思われていたことでも、時間が
経って研究が進んだ結果、誤った情報と判明する
こともある。最新の情報を入手するとともに、その情
報はいつのものなのかを確認する。
 - ④RE(リプライ)返信、欄も確認
リプライ欄を見ると、専門家が見れば「これデマ
じやないかな」と疑うことが可能。
 - ⑤攻撃が目的ではないか
あまり好きではない人が、SNSで批判を浴び
ていると、情報が見えにくくなる。判断すること
より「拡散したい気持ち」が先に立つ。その心理が
デマの拡散につながる。
 - ⑥まずは保留
見つけた情報を友達に教えたり、リツイートし
たり、情報の内容を実際に試したり、そうした行
動を起こすのを一旦「保留」する。情報は時間が
経つと評価が変わることも。急ぐ気持ちを抑え、
すぐに行動しない。
 - ⑦公的情報を確認
自力で複数の情報を取りについて比較する。出
典が正しいかを確認する。多くの専門家による公
的な情報を参考にすることが、もっとも安全。
テレビよりもスマホを覗く時間の方が長くなっ
ている今の高校生です。ご家庭においてもこれら7つ
のポイントを親子で実践してみませんか。

PTA 会長
田 畑 雅 久

PTA会長挨拶

保護者の皆様、こんにちは。PTA会長の田畑雅久と申します。小中高を通し、事務局10年目になります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ここ3年ほど、新型コロナウイルスの影響もあり、思いうような活動ができていないのが現状です。みなさま、そろそろコロナ慣れし、感染対策が疎かになっていないでしょうか。

私は看護師という仕事から、感染対策には人一倍気を付けています。全国的にコロナ感染が増えています。今一度、感染対策を心がけてください。

このコロナ禍の中、どう過ごせば良いのか。リモートでのコミュニケーションや、家族でのコミュニケーションを深める。また、以前は忙しくてできなかったことをやるなど、みなさまの中で試行錯誤し、コロナを乗り越えてほしいと思います。

学校行事やPTA活動が縮小してしまうのは、子どもたちにとっても、大変つらいことです。自粛生活が続く、子どもたちも、ストレスが溜まってきていることと思います。そんな中でも、学校祭が開催できたことは、嬉しいことでした。この先も、マラソン大会などの行事が予定されています。コロナが落ち着き、子どもたちが思う存分自由に行動ができるようになる日が来ることを願っています。また、PTA活動で保護者のみなさまとお会いし、交流を深めていけることを楽しみにしています。

令和4年度も後半に入ります。コロナがいつ落ち着くのか、先は見通せません。今後の学校行事やPTA活動は不透明ですが、一日でも早く終息に向かっています。

さて、保護者のみなさま、今後の社会を担っていくのは、今の子どもたちです。高校生活の中でいろいろな経験を積み重ねながら、様々な才能や個性を育んでいくことでしょ。そのためには、学校、地域の皆様としっかり連携を取り、子どもたちへの環境を作り、健全な育成につなげるために、最大限の応援をしてあげたいと思っています。

子どもたちが日々明るく健康で心豊かに成長してゆけるよう、PTA活動の積極的なご参加とご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に、丘珠高だよりの発行にご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

クラス紹介

①子どもの頃の夢
②クラスへのメッセージ

2 学年



1組担任:原田 宏明(地歴・公民)

①小さな頃の夢は先生になることでした。高校生の時は一時的になりたくなかったが、就職する時に考え直した。

②君たちも自分のなりたいものに成りなさい。成ろうと思えばなる。自分の努力しだいです。敵は己自身。



2組担任:久保田 歩(国語・中国語)

①作家、画家。自分の想像の世界をかたちにしてみたいと思っていました。

②世界は広いです。学ぶことでもっともっと世界は広がっていきます。広く大きな視野で物事をよく考える人になってほしいと思っています。



3組担任:富田 昌憲(保健体育)

子供の頃からスポーツが得意で、将来も何となくスポーツに関わって生きていきたいと思っていました。今、こうして体育の教員として毎日過ごしている自分は幸せだと感じています。人は、自分が思っている方向に進んでいくものです。どう進んでいくかは自分で決めることができますよ！ 2年3組の生徒達を応援しています！



4組担任:佐々木 博章(理科)

子どもの頃の夢は、たくさんあり過ぎましたね。強いて言えば、野球ばかりやっていたので「プロ野球選手」だったかもしれません。今の仕事である教師になることと意識したのは、高校時代の恩師の影響です。この人がいなければ、今の自分はないと思っています。人は出会いによって、大きく変わることができます。君たちの先輩がこんなことを言っていました。「努力する人には手を差し伸べてくれる人がいて、努力する人が寄ってくる。逆もまた然り。」～良い出会いを引き寄せるに、自分を変えていこう～



5組担任:鹿野 正行(英語)

私が子どもだったのは、半世紀以上も前のこと。夢は夜しか見たことがなかったので、他の子たちが夢を語っているのが羨ましかった記憶があります。

さて、5組は学校祭を機に他クラス同様、まとまりのある集団になってきました。各自の体調管理意識がもう少し高まれば言うことなしです。



6組担任:島田 美紀子(書道)

①本を読むのが好きでした。図書委員になり、図書室によく出入りし、叔父の仕事を通して司書という職業を知り、図書館司書に憧れました。②控え目で生徒の多いクラスです。そのため一見やる気がないように見えて実は表現が下手なだけ。みな協力的だしやる時はやる。学校祭準備を通してそういう理解が深まってきましたね。これからも日々の活動を通じて、級友の様々な個性を理解し、認め合い、助け合い励まし合う仲間になっていきましょう。



7組担任:道下 昇(英語)

①私は出身がせたな町(旧瀬棚町)で自宅から海(日本海)が見えるので、水平線の手前に行く大きな船を見ながら、いつか船に乗って外国に行きたいと子ども心に思っていました。(今から考えると、おそらくその船は国内航路のフェリーか何かかとは思いますが)②7組は全体的にふわっと、ゆるーくまとまっている感じでしょうか？私を怒らせないよううまくやっているとありますが、もっと積極的に学習に取り組むこと！頑むら勉強して！！



学年主任:笠井 篤司(数学)

①ザ、昭和ですのでやっぱりプロ野球選手になりたかったです。②みなさんの高校生活も折り返し地点に差し掛かろうとしています。ひとりひとりが後悔しない進路選択に向けて日々の地道な努力をしてほしいと思います。

1 学年



1組担任:川崎 恭子(英語)

①スチュワーデス。いろいろな場所に行きたいと思っていました。

②「今」という時間を大切に過ごしてください。これからも、お互いを思いやり、助け合える集団になってほしいです。みんなが持っている優しい気持ちは、人を幸せにする大きな力になります。



2組担任:小池 公章(地歴公民)

①学校の先生(夏休みや冬休みがいっぱいあると思ったから)実際はまったく違いました。

②今のうちに自分の意思で行動し、たくさん失敗しましょう。今ならその失敗から反省し、新たな自分を見つけることができますよ。大人になるとなかなか難しいのです。



3組担任:太田 永理(国語)

①保健室の先生。小学生5年生で保健委員になったことをきっかけに憧れました。

②思いやりのあるコミュニケーションを諦めないで。必ず伝わる、きっとわかると信じて、ねばりましょう。自分を、人を、命を大切にしましょう。



4組担任:松本 真吉(英語)

①小学校の頃は社長になりたいと思っていました。

②委員長を中心とした自治ができるクラスになることを願っています。場の空気を読み、人の話を聞く準備が早くできるようになれば、さらに素晴らしい集団になると確信しています。頑張りましょう。



5組担任:塩田 晃(美術)

①かつての夢は自動車のデザイナーになること。

②高3になってから決心し、美大を受験するも結果は不合格。私のように3年生からでは間に合わないこともあります。それぞれ道は違えど、夢に向かってスタートを切って、励ましあえるクラスになってほしいと思います。



6組担任:竹林 美春(英語)

①保育士さん 子どもが好きで、なつかれやすかったのに向いているかなと思います。

②1-6は賑やかなクラスで、毎日みなさんと話せて楽しいです。高校生の特権は、何にでも挑戦できること、失敗が許されることだと思います。君たちが一生懸命何かに取り組めば、周りの人は全力でサポートしてくれます。この環境を当たり前と思わず、今ある特権を思う存分使って下さい。



7組担任:垣中 久寛(国語)

①ウルトラ警備隊の隊員 ※ウルトラセブンに登場する架空の組織(幼稚園時)→戦闘機のパイロット(小学校時代)→小学校の先生(高校時代)

②若者よ、何事も自分の限界を決めるな。乗り越える努力をせよ！



学年主任:水島 敬(理科)

①子どもの頃は宇宙好きでパイロットにあこがれていました。今は地に足をつけて暮らしています。

②高校生活3年間は人生の中でも特に元気で光り輝いている時期です。このかけがえのない3年間を仲間と共に笑い、泣き、大きく成長して欲しいと思っています。悔いの無い青春を過ごしてください。

着任者紹介

学年

3 学年



教頭

千葉 哲也

このたび、伊達開成高等学校より赴任しました。伝統ある丘珠高校に勤務できることに大きな喜びを感じています。微力ではございますが、皆さまのお力添えをいただきながらよりよい教育活動を展開してまいりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

菅野 修子
(国語)

千歳北陽高校から参りました。教科は国語です。授業はもちろんですが、様々な角度から皆さんの学校生活をサポートしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

田中 洋志
(英語)

札幌北陵高等学校から赴任しました。2、3年生のコミュニケーション英語や英語表現を担当します。英語はやればできる教科だと思います。よろしくお願いいたします。

三橋 基良
(情報)

この度、北海道札幌北陵高等学校から赴任いたしました。2年生の社会と情報と3年生のビジネス基礎を担当しています。授業では、情報(商業)に関する力を身に付けることができるようにサポートをしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

上村 恵理
(地歴公民)

五稜郭の近くの市立函館高校から赴任しました。3年生の世界史Bと経済研究を担当しています。人類の誕生から現代の経済まで、共に様々なことを知り、また考えていきましょう！どうぞよろしくお願いいたします。

三浦 徹
(地歴公民)

この度、北海道札幌東豊高等学校より赴任いたしました。専門は地理歴史科・地理です。身近な話題から地理の愉しさを皆さんと共有したいと思っています。よろしくお願いいたします。

杉山 文夫
(英語)

札幌南陵高校から参りました。札幌丘珠高校で学ぶ生徒さん。夢があるならその実現を、夢が見つからないなら夢探しを、手伝えるように努めます。よろしくお願いいたします。

沖崎 誠
(主任主事)

オホーツク管内の興部高校(職員数16人)から来ました。再任用4年目のハーフ勤務です。もとより微力ですが、貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

浅野 和巳
(再任用主任主事)

札幌白石高等学校から異動し再任用として赴任しました。勤務が5分の3で通常4時間30分ということで、勤務時間が短いですができる限り職員の皆さんの力になれるよう頑張っていきたいです。よろしくお願いいたします。

鎌田 淳也
環境整備員
(非常勤)

今年の4月より環境整備員として勤務させて頂く事となりました。まだまだ不慣れで色々とお迷惑をお掛けする事があるかも知れませんがよろしくお願いいたします。

笹山 博司
主事
(非常勤)

6月1日から事務の仕事をしています。若い頃は、中学校の教員をしていました。生徒の皆さんが快適に過ごせるように少しでもお役に立てたらと思っています。



1組担任:佐藤 貴之(保健体育)

①プロ野球選手。

②3年1組 徹底事項『率先挨拶』以上

君たちは間もなく佐藤学級での「人生の修行期間」が終わろうとしている。担任として、君たちの将来の幸せを願いつつ、今を全力で応援します！



2組担任:阿部 政行(英語)

①小学生の頃は日本映画界のBIG STARであるGODZILLAと共演(映画俳優になりたかったわけではない)するのが夢でした。

②「2組」として2年目。やがて、社会に。だからこそ、今後の「人生への旅立ち」のための日々として、誇りを持って振り返られるように。さらに、自己研鑽です。



3組担任:佐々木 敬(英語)

①astronaut宇宙飛行士。この世の成り立ち、宇宙の成り立ちに興味を抱き、頭と身体を鍛えていました。

②クラスも2年目、「心」が見えてきました。日々、内面をさらけ出し、悔いの無い1年にしていきたいと思います。「頑張れば、誰でも、きっと幸せになれる」、そう信じています。



4組担任:山中 勇人(地歴公民)

①実家の水産業を継ぐのかなと思っていました。今でも興味があります。

②自分の進路(将来の仕事)について、しっかり調べ考えて下さい。今はインターネット環境が整っているで、とことん調べられるはず。そして「その仕事に必要な資質」を意識して生活してみてください。



5組担任:大谷 理佳(国語)

①獣医。飼っていた鳥が天国に旅立ち、悲しみに暮れながら抱いた夢。しかし、数学の壁をこえられず断念...

②5組にはエンジンがかかるのが遅い「のんびり屋さん」が多い。担任としては少し心配。でも、エンジンがかかれば一気に加速するの5組の特徴。愛しい39名が早い段階でエンジンをかけ、進路実現に向けて加速していけますように。



6組担任:石黒 雄佑(数学)

①私の子どもの頃の夢は「大工さん」でした。物を削ったり、実験したりすることに興味がありました。

②昨年に比べて盛り上がっている3年6組の勢いを肌で感じ、団結力が強まっていることに喜びを実感しています。残りの3年生としての期間を悔いのないように過ごせるよう互いに切磋琢磨しましょう！



7組担任:末次 良平(数学)

①オーストラリアの羊飼。他には観光バスの運転手や銀行員や研究者に憧れていました。

②ラスト1年の高校生活、今後の人生にいかすために全力で取り組みましょう。保護者のみなさん、3年間ご理解とご協力ありがとうございました。



学年主任:今野 哲也(数学・情報)

①バスを自由自在に運転するバスの運転手さん。いつも運転席後方に座る少年でした。

②高校野球で「こぞ」というときにバントを成功させなければならないように、高校生活の「こぞ」という時がやってきた...。3学年の底力を今ここで発揮しよう。



第46回「丘珠祭」結果

テーマ・デザイン考案賞

テ ー マ	1年4組 廣瀬 璃帆
デ ザ イン	3年4組 朝日 湖々

総合部門

最優秀賞	3年1組
優秀賞	3年3組
第3位	3年4組

ステージ発表部門

第1位	3年1組
第2位	3年3組
第3位	3年6組

教室発表部門

第1位	3年4組 2年5組
第3位	3年1組

クラス幕部門

第1位	2年5組
第2位	3年3組
第3位	3年4組

ステンドグラス部門

第1位	2年5組
第2位	2年4組
第3位	3年7組

生徒審査1位	1年2組 2年1組 3年1組
--------	----------------

一人一人の成長 できた学校祭

第四十六期生徒会長

倉島

衣桜里

昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で多くの制限がありました。丘珠祭を今年も開催することができました。

今年の丘珠祭は前年度でできなかった食品の取り扱いをキッチンカーの導入で実現しました。2・3年生は前年度の経験を活かし、より良い物を作り上げることができたと思います。また、1年生は初めての学校祭でしたが準備期間中、積極的に取り組んでいる姿が見受けられました。準備を進めていく中で仲間と協力し、時には衝突する場面もあったと思います。ですが普段の学校生活では経験できない学校祭の期間、クラスの団結力がより深まり、個々が成長する良い機会になったと思います。

私達生徒会役員も学校祭準備を進めていく中で成長することが出来たと思います。私は昨年の学校祭も生徒会役員という立場で支えてきました。しかし今年は、昨年より責

任感を感じながら進行了しました。それは後輩ができ、良い見本であらうとした事もありますが、生徒会役員を統括する「生徒会長」の立場でもあったからです。

学校祭以外の行事を進行する際も役員をまとめていく事に専念していましたが、学校祭となると生徒会役員間でも生徒会の仕事を優先したい、クラスに交じり学校祭を進めていたなど様々な考え、意見など飛び交いました。どうすれば個々が楽しめる学校祭を作り上げていくことができるのか奔走していました。特に3年生の役員は最後の学校祭となるので生徒会の仕事を進めつつ学校祭を楽しむといった声が多かったため、昨年度のタイムスケジュールなど振り返り調整していくことで、より効率よく仕事が出来たと思います。

私自身も学校祭1日目の花火も初めて司会を務め、記憶に残る最後の学校祭になりました。

こうした一人一人の記憶に残る学校祭を作り上げる事ができたのは、先生方や保護者のみなさま、業者の方々、放送局、そしてこの丘珠祭を大いに盛り上げてくれた生徒全員のおかげです。沢山のご協力ありがとうございました。



丘珠祭でのPTA活動

行事委員長 日向 麻実

今年もコロナ禍での活動となりましたが、無事二日間にあたり丘珠祭を開催することができました。例年のように商品を扱うことができません、今年度は形に残るものをプレゼントしよう！と、虫除けリングを生徒ひとりひとりに配りました。

一日目、届いた虫除けリングに「OKADAMAFES 2022」とプリントしたシールを貼る作業から始まりました。できあがったものを、夕食時に各教室に届け、生徒たちに配りました。

その後の打ち上げ花火の際に、生徒たちが身につけてくれた姿を見て、思い出に残るお手伝いができたことを嬉しく思いました。少し風がありましたが、周囲の蚊から生徒たちを守れたのではないのでしょうか。

また、今年度はキッチンカーの出店があり、生徒たちもわくわくした表情を見せてくれました。

校内の消毒作業や、花火の警備などPTA活動に参加してくださった保護者の皆様、お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。まだまだ制限の多い中ではありますが、今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



カ
フ
エ
ド
P
T
A
よ
り

第77回国民体育大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選 【少年の部：ダブルス】札幌支部大会					
個人ダブルス女子					
1回戦	斉藤・上野	組	2-1-4	札幌北陵	
1回戦	松浦・今	組	2-1-4	啓北商業	
1回戦	日本・日光	組	4-1-0	札幌北	
2回戦	日本・日光	組	4-1-1	札幌啓成	
3回戦	日本・日光	組	4-1-1	札幌大谷	
4回戦	田本・日光	組	0-1-2	札幌龍谷	
				ベスト16	
個人ダブルス男子					
1回戦	合田・潤	組	2-1-4	北広島	
1回戦	稲田・小嶋	組	4-1-3	札幌啓成	
2回戦	稲田・小嶋	組	1-1-4	札幌平岡	
【剣道部】					
協会支部					
北海道剣道段別選手権大会					
男子二段の部					
坂下悠太					
優勝（全道予選出場）					
男子三段の部					
簡井蒼空					
優勝（全道予選出場）					
3位（全道予選出場）					
照内朝陽					
2回戦進出					
男子二段的の部					
尾崎乙亜					
優勝（全道予選出場）					
女子三段的の部					
高体連支部					
寫野凜花					
優勝（全道予選出場）					
国民体育大会札幌支部予選会					
男子個人					
筒井蒼空					
3回戦進出					
高葉柽汰					
2回戦進出					
小野寺礼行					
1回戦敗退					
網村洵兵					
1回戦敗退					
照内朝陽					
2回戦進出					
坂下悠太					
2回戦進出					
一宮亮翔					
3回戦敗退					
菅原煌大					
3回戦進出					
女子個人					
寫野凜花					
2回戦敗退					
倉島衣桜里					
2回戦敗退					
尾崎乙亜					
2回戦敗退					
高体連支部					
北海道高等学校選手権大会札幌支部予選会					
男子団体					
札幌丘珠					
1-1-3					
札幌厚別					
札幌丘珠					
4-1-1					
札幌藻岩					
女子団体					
0-1-5					
東海大札幌					
札幌丘珠					
0-1-5					
札幌光星					
男子個人					
高爽柽汰					
2回戦敗退					
坂下悠太					
2回戦敗退					
筒井蒼空					
2回戦進出					
一宮亮翔					
4回戦進出					
照内朝陽					
2回戦敗退					
女子個人					
倉島衣桜里					
1回戦敗退					
寫野凜花					
1回戦敗退					
尾崎乙亜					
1回戦敗退					



2022 年春の進路状況 (合格・内定者数)

国公立大学		私立大学	
小樽商科大学	2	北海学園大学	19
北海道教育大学函館校	1	北星学園大学	11
札幌市立大学	2	北海道商科大学	3
公立千歳科学技術大学	1	札幌学院大学	20
釧路公立大学	2	札幌大学	30
短期大学		北海道科学大学	8
北海道武蔵女子短期大学	4	日本医療大学	7
札幌大谷大学短期大学部	1	北海道医療大学	4
光塩女子短期大学	2	札幌保健医療大学	3
北星学園大学短期大学部	1	藤女子大学	2
		東海大学	3
その他の進学		酪農学園大学	1
看護学校	2	札幌国際大学	9
専門学校・その他	129	北翔大学	6
		北海道文教大学	2
就職		北海道情報大学	4
公務員	2	星槎道都大学	5
民間企業	18	日本体育大学	1

さて、ここ数年で一気に加速した「働き方改革」ですが、コロナ禍でリモートワークが推奨されるようになり、日本人の「仕事への向き合い方」も大きく変化しています。これまでは東京郊外にある自宅から、数時間満員電車で揺られて都心まで通勤していたビジネスマンは、仕事内容によっては東京から遠く離れた沖縄県や北海道に移住し、そこから遠隔で仕事をすることも可能になりました。能力、スキルさえあれば、自分が働く環境を選び、気に入ったライフスタイルを持続しながら働ける時代になりました。

7月に高卒の就職求人が公開され、本校にも沢山の求人が郵送されてきました。直接話がしたいという企業の方からの電話も例年以上に多く感じます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で採用を控えていた企業が、少しずつ採用を開始した影響もあり、新たに高卒採用を始めたという話も多く耳にします。特に中小企業の働き手の高齢化、人手不足が深刻化しているようです。

「働き方改革」と「学び方改革」

進路指導部長 能瀬 理恵子

学業においても「学び方改革」が進んでいます。これまで「対面」を基本として行ってきた授業を「オンライン」で行うことで、世界中どこにいても自分の興味関心のある分野の学びが継続できます。どこで何を学び、誰に教わるのか。選択の幅が広がったことは、様々なハンデを抱えた人たちにとても喜ばしいことです。

日本人の平均寿命が80歳を超える現在、健康であれば、生涯働きながら学びを継続できる時代を迎えました。義務教育を終え、当たり前前に高校に進学する今の時代の子供たちに、「学校での学び」と「社会・職業」のつながりや「自分らしさの主張」と「他者との協調」のバランスを伝えていかなければなりません。20歳前後で「学校での学び」を終え、その後社会の一員として生きていく力を、「学校」という小さなコミュニティの中でしっかりと体験し、その経験を将来に生かしていく「学び方改革」を、着実に進めていく必要を感じています。

最後になりますが、今年5月に全生徒に「令和4年度進路のしおり」の冊子を配布しております。その中に、上級学校の入試制度に関する情報、本校卒業生の進路決定状況、卒業生の合格体験記など詳しく載せておりますので、ご一読いただけると幸いです。

令和4年度前期PTA・後援会活動日誌

5月 2日(月)	令和4年度 PTA・後援会定期総会、学年・学級懇談会 第1回PTA・後援会役員会(新年度計画)
5月 13日(金)	第1回PTA運営委員会(新年度計画)
5月 20日(金)	第1回PTA進路研修会
5月下旬	高P連石狩支部総会
6月 10日(金)	第1回行事委員会
6月 11日(土)・12日(日)	第71回北海道高P連大会(釧路市)
6月 30日(木)	第1回広報委員会
7月 8日(金)	学校祭 虫除けリング配布準備・花火鑑賞警備
7月 9日(土)	学校祭 校内消毒作業、反省会
7月下旬～8月中旬	国際交流事業/オーストラリア親善訪問団派遣(中止)
8月 25日(木)・26日(金)	第71回全国高P連全国大会(石川県)
9月 30日(金)	PTAだより発行(第124号)
10月 7日(金)	校内マラソン大会給水活動

令和4年度PTA役員

会 長	田畑 雅久
副 会 長	照内 康弘 武藤 可奈 池田 紀恵 北山 珠恵 山田 希恵 鈴木 希美 日向 麻美
会 計	高橋 栄子 水田 聖子 三谷 千晴
会 計 監 査	鷲野 梢 中谷 和恵 菊地 弘晃

後期の主な予定

10月 4日	後期始業式
10月 7日	マラソン大会
10月 14日	オープンスクール
10月 21日	第2回PTA・後援会役員会・運営委員会(中間反省)
11月 21日	後期中間考査～12月25日(1,2年生)
12月 7日	第1回役員選考委員会
12月 10日	見学旅行(沖縄)～12月13日(2年生)
12月 20日	卒業考査～12月23日(3年生)
12月 24日	冬季休業～1月12日
1・2月	スキー授業(1,2年生)
2月 20日	後期期末考査～2月24日(1,2年生)
3月 1日	「丘珠高だより」第125号発行 第46回卒業証書授与式
3月 10日	第3回PTA・後援会役員会・運営委員会(年度末反省・次年度方針)
3月 24日	終業式・離任式
3月 25日	学年末休業～3月31日

令和4年度行事開催が難しい中、今後とも例年通りではないことが続くかとは思いますが、PTA活動も柔軟な対応をしながら活動ができることを願っております。

最後になりましたが、たくさんの方々のご協力をいただき無事発行することができました。心より感謝申し上げます。

(広報副委員長 鈴木希恵)

さて、毎年恒例となりました、教職員紹介ページですが、今年はいつもと少し変わった内容のアンケートに答えさせていただきました。事前の話し合いの中で先生方の休日の過ごし方や趣味等、色々な案が出ましたが、先生の「子どもの頃の夢」について、満場一致で「聞きたい」となり、今回のアンケート内容となりました。いかがでしたか？先生方の意外な一面を見ることができたのではないのでしょうか？

7月8日・9日は学校中が「丸」になって取り組み盛り上がり、あるクラスが「一番初めに組んだ事」は「フラスコジャックのデザイン」だったこと、また別のクラスは「ダンス練習が『前日の一回だけだった』なんてことがあったそう。なんかがちょっと笑えて可愛らしく感じました。そんな子供たちのたくさんのお顔や笑顔、文章や写真から感じられるようなのです。

編集後記

「丘珠高だより」第124号をお読みいただき、ありがとうございます。この丘珠高だよりを通じて、学校・教職員そして子供たち一人一人の頑張りと輝きをお伝えできれば幸いです。